

# 令和元年度の森林環境譲与税の使途について

土佐清水市

## 1 森林環境譲与税の活用の効果

- (1) 森林経営管理制度  
 ・専門員の雇用及び森林情報管理システムを導入し、森林経営管理制度事業の実施体制を構築することができた。  
 ・今後の意向調査を的確に実施するため、モデル地区を設定し、27.77ヘクタール・106筆に対し意向調査を実施することができた。
- (2) 担い手の確保・人材育成  
 ・林業就業者の確保を目的に、チェーンソーの取扱い研修を実施することができた。

## 2 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入 単位：千円

| 区分      | 金額     |
|---------|--------|
| 森林環境譲与税 | 11,746 |
| 計       | 11,746 |

(2) 歳出（使途内訳） 単位：千円

| 事業名            | 事業費    |           | 事業内容   | 事業実績  |
|----------------|--------|-----------|--|---|
|                | 総額     | 財源内訳      |  |   |
|                |        | R1森林環境譲与税 | 他の財源   |   |
| 森林情報管理システム導入事業 | 3,586  | 3,586     | 森林情報の整備等を行うための電子システムを導入（システムの導入費用、保守費用）          | 森林GISを活用し、所有者等の森林情報や、意向調査の結果を視覚的に確認できるようにした。    |
| 意向調査事業         | 36     | 36        | モデル地区を設定し、森林所有者への意向調査を実施                         | 調査対象 37名/27.77ha/106筆<br>うち回答回収 30名/23.68ha/86筆 |
| 森林経営管理制度事業     | 2,176  | 2,176     | 意向調査実施のため、森林情報の整備や調査対象地の情報作成等を実施（臨時的任用職員1名分の人件費） | 意向調査実施のため森林所有者の特定を行った                           |
| 森林の担い手事業       | 204    | 204       | 新規就業者の確保を目的にチェーンソー取扱い研修を実施                       | 入門コース：1日間/参加者7名<br>スキルアップコース：2日間/参加者6名          |
| 森林環境整備促進基金積立金  | 5,744  | 5,744     | 令和2年度以降の森林整備（森林経営管理制度事業）に備えた積立て                  | 積立金は令和2年度以降に実施する森林整備に活用する見込み                    |
| 計              | 11,746 | 11,746    |  |   |